

ICU 桜並木再生プロジェクト（2019 年度実施報告）

「ICU 桜並木再生プロジェクト（以下、「本プロジェクト」という。）」を 2019 年度は以下のとおり実施いたしましたのでご報告いたします。植替え等を実施しました桜の位置等については資料 1 をご参照ください。また、資料 1 に 2018 年度に実施した樹木医による診断結果「健全度」、及び右下部に「健全度凡例」を記載しております。

1. 2019 年度実施内容

2020 年 1 月に桜の専門家の方と共に一本一本の桜の状態の確認をしました。マクリーン通りの桜は 70 年近い樹齢ですが、出来る限り樹形を整え、でんぐ巢病（植物病害の一種）を除去し、大切に手入れをする事で寿命を延ばすことができるそうです。出来る限り手入れを行い、それでも老朽化で植え替えが必要と判断される桜については、今後も 6m の成木に植え替えを進めていきます。

2019 年度は、

- ① 樹木番号 N0. 119、N0. 131 の 2 本を伐採し、6m の成木を植樹しました。
- ② 樹木番号 N0. 121、N0. 122 の 2 本の枝一部を、桜の健全な育成を図ることを目的に剪定しました。

＊ あわせて、樹木番号 N0. 2 の日当たり等生育環境を改善させるため、隣接するムクノキを桜の高さくらいまで強剪定しました。

- ③ 樹木番号 N0. 18、N0. 571 の 2 本のてんぐ巢病を除去しました。

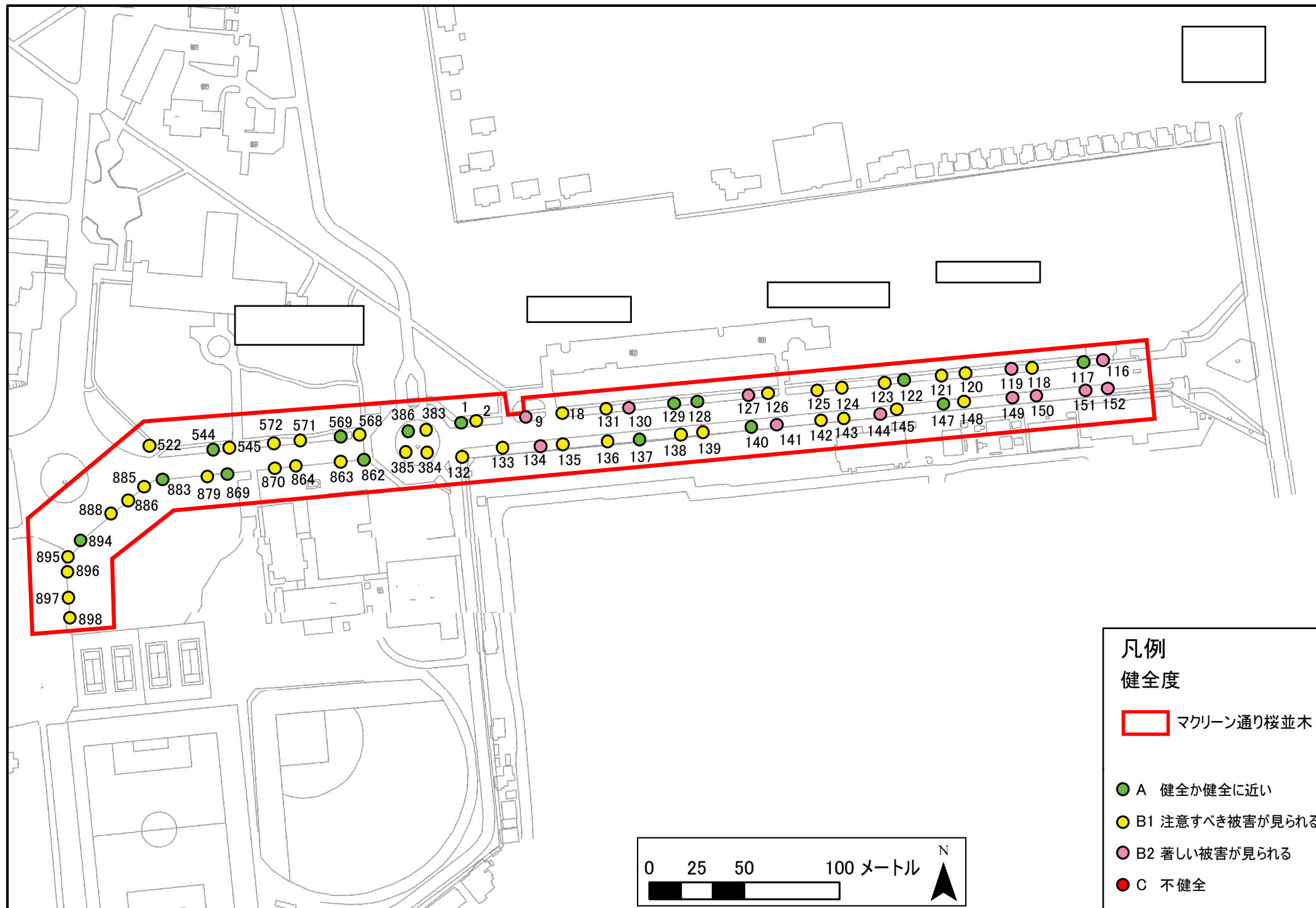
なお、2018 年度以前に実施しました植替の年度、位置等については、資料 2 にまとめています。

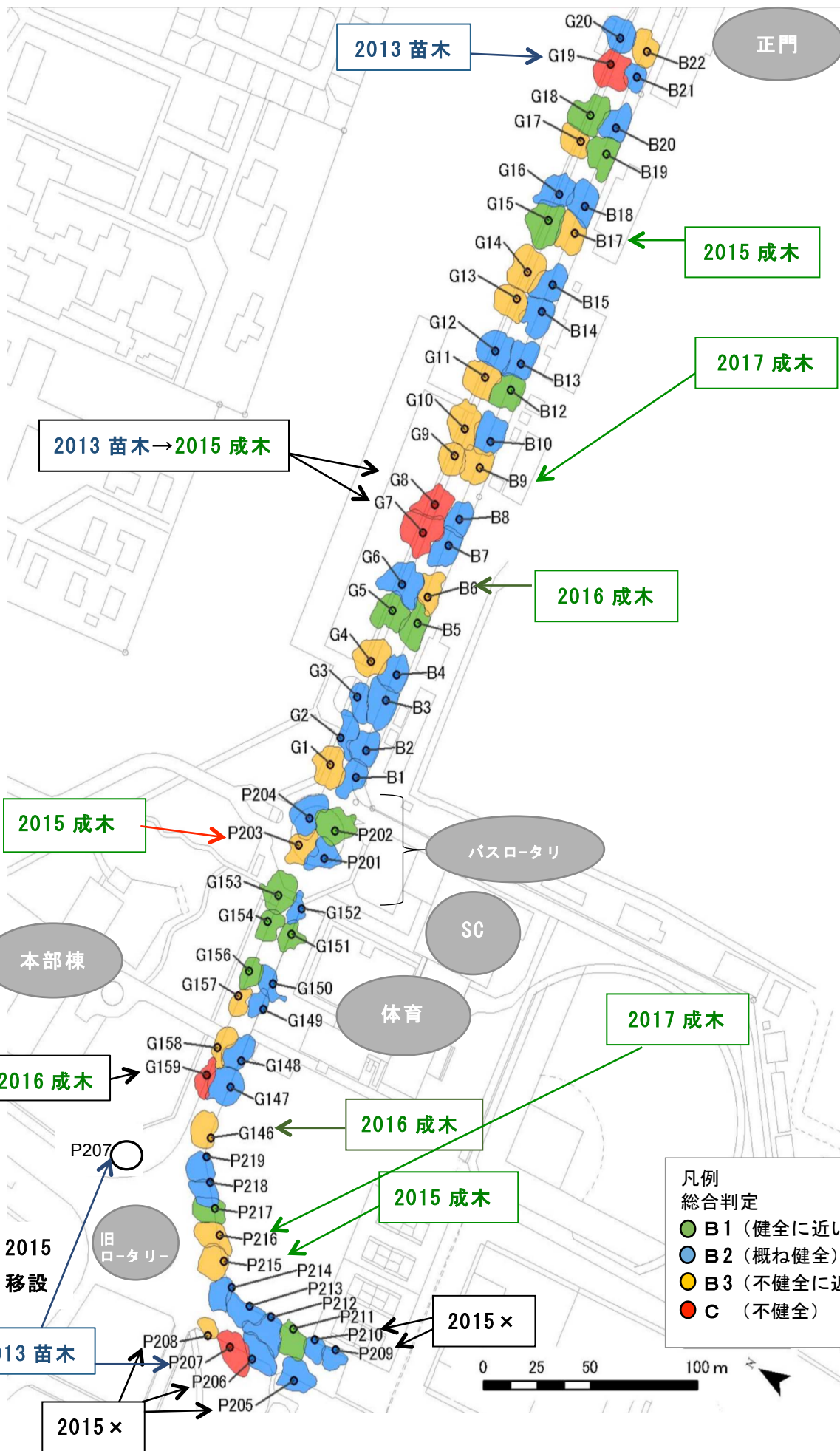
2. 2019 年度実施費用

本プロジェクトを実施するために要した費用は、**1,756,700 円（消費税込）**となりました。内訳は以下のとおりです。

（単位：円）

内 訳	金額（消費税込）	備 考
① 植替（2 本、成木 6m）	1,211,100	土壌入替、残土処分、運搬費等を含む。
② 枝剪定	484,000	隣接するムクノキの強剪定を含む。
③ てんぐ巢病除去	61,600	





参考：2019年度桜植替え

NO. 1 1 9



NO. 1 3 1



2020年3月25日撮影

